

「新学期のスタートにあたって」

校長 高瀬城作

4月8日、満開の桜をくぐり、新6年生が中学校舎に登校してきました。7～9年生の在校生もそれぞれに、3月の修了式の時と比べ、ころなしに、大人びた凛々しい面持ちで進級式に臨んでいました。多くのものごとが改まり、みんなが襟を正す、そんな4月はやはり特別な月なのだと感じます。新6年生41人の合流と合わせ、本年度は全校児童生徒147人での新学期スタートです。河合小／中のあり方である5-4制施設分離型小中一貫教育も10年目の節目の年を迎えました。これからも、望ましい教育活動を「共創」していけるよう、児童生徒・小中の教職員全員が心ひとつに頑張ります。どうか変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、本日の始業式で、7～9年生にむけ、言葉の持つ力と心の関係について紹介いたしました。ことに当たって、「絶対ムリだ」というネガティブな発言をするより、「本気を出したらなんとかなる」とポジティブにとらえ、言葉にもした方が、夢や希望、目標の実現に近づけるという内容です。今回は、日本古来の『言霊信仰』を絡めてお話ししましたが、現代の心理手法では「アファメーション」とも言われ、「自分を肯定する」という意味を持ちます。児童生徒の主体性を培う上での基礎となるため、自己肯定感や自尊感情の育成は、昨今の教育課題としても重要視されていますが、この心理手法は、そこに効果的に作用するとされています。

また、自分のみならず、周囲の人に対して、肯定的に捉え積極的に評価しようとする姿勢も大切です。そうすることで、巡り巡って自分自身を取り巻く環境も変容してくるのではないのでしょうか。私は、本校がそのような温かさにいつも満ちていると素敵だと考えています。ぜひ、ご家庭においてもご協力をお願いいたします。

○転出された先生

塩見 賢一 先生(河合小学校へ)
福本 俊也 先生(小野市教育委員会へ)
藤田 真樹 先生(小野南中学校へ)
高槻 寿志 先生(県立氷上高等学校へ)
八木 晶 先生(三木中学校へ)
山本 賀一 先生(退職)
前田 美琴 さん(市場小学校へ)
広瀬 美鈴 さん(退職)



○転入された先生

橋口 浩明先生(小野特別支援学校より)
引田 元 先生(小野南中学校より)
大村 優華先生(浜の宮中学校より)
岸本 静香先生(6年生担任:小野東小学校より)
橋本 裕介先生(6年生担任)
楫 明子先生(小野南中学校より)
大南 優也さん(小野小学校より)
吉田 政行さん(わか松幼稚園より)

【4月の主な行事予定】

10日(水) 給食開始、身体測定
18日(木) 全国学力・学習状況調査(6、9年)
20日(土) オープンスクール(1～5校時)、
弁当 ※PTA総会は書面で配付

22日(月) 振替休日
23日(火) 家庭訪問(～30)
※家庭訪問期間中(完全下校 17:00)
27日(土) エコ回収(予備日 28日)
※健診等の日程は授業実施計画をご覧ください。

【学習情報・個人情報の使用目的について】

学校教育における取り扱う学習情報・個人情報の使用目的等については、河合中学校 HP(ホームページ)に掲載しております。ご一読ください。